



学校の行事がめざすもの

～コートの中に生活があり、コートの外に勝負がある～

校長 田口 利一

2学期は、自分を成長させる行事が多くあります。9月はこども園との合同運動会でした。

今年の運動会のスローガンは、『みんなが主役 ～全力・協力・最後まで～』。一輪車レースで自己ベストを出すとか、応援合戦で勝つとか、一輪車演技をノーミスでやりきるとか、個人の目標やチームの目標に向かって、毎日練習をがんばっている姿を見ることができ、とてもうれしく思いました。



バレーボールの世界には、「コートの中に生活があり、コートの外に勝負がある」という言葉があるそうです。この言葉の意味は、「勝負に勝ちたければ、自分自身の生活を見直すことが大切である」「普段の生活がきちんとしていれば、試合など大事な勝負がかかっているときにも実力を発揮できる」というものです。私もソフトボールを指導してきましたが、技術指導だけでなく、学習面や生活面の指導も大事にしてきました。コート上のプレーには、普段の生活における考えや行動が出ます。だから日常生活を大切にしないてはならないと思います。学校の行事は、その行事の目標達成のためだけではなく、日頃の学習や生活の力を伸ばすことも大切なねらいとしています。

私たち学校の職員も、運動会の練習だけでなく、授業の取組、あいさつ、掃除、時間のけじめなどもきちんとできるように指導してきました。児童会の子も毎朝の放送で、「授業のあいさつを大きな声でやろう」などと運動会以外のめあてを話したり、全校帰りの会で、できたかを確かめたりして、日常生活もきちんとやろうと子どもたちも取り組むことができました。

また、行事は一人一人を、そして集団を成長させるとてもよい機会です。私は行事の取組を通して、子どもたちには、目標の達成の仕方（夢の叶え方）を身に付けてほしいと思っています。勝負に勝つにはどうしたらいいか、会を楽しくスムーズに進めるにはどうしたらよいか、一輪車演技で満足のいくものをつくり出すにはどうしたらいいかなどと目的や目標をしっかりとって、いろいろと試行錯誤を重ねてほしいと思っています。運動会で負けたり、目標達成できなくて悔しい思いをしたりした人もいたと思いますが、目標に向かって一生懸命努力したことが、自分の成長や集団の成長につながっていきます。そしてそれが必ず自分の将来に役立ちます。



子どもたちが毎日頑張れたのも、支えてくださった家族の皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。

< 9月の活動から >

○ 陶芸教室



今年も外部講師の保母先生をお招きして陶芸教室を行いました。それぞれが各学年のテーマの作品を集中して取り組み、素敵な作品をつくることができました。1つのことに集中して取り組める力がついていくことを願っています。

○ 社会見学



1・2年生は名古屋港水族館、3・4年生はJRリニア鉄道館、5・6年生はトヨタ会館（工場）に社会見学に行きました。公共のマナーを守り、楽しく、協力して見学して来ました。

○ 田口福寿会から本を頂きました



田口福寿会様から児童用の図書178冊の寄贈を頂き、子どもたちが読み始めました。新しい本が図書館にたくさん入り、子どもたちは競うように本を手に取り、借りて読んでいます。これからも読書に親しめる人になるように読書指導にも力を入れていきます。

○ 新スタッフ紹介

< ケビン スウォード先生 >

2学期から前任のネイソン先生に代わりお越しになりました。すでに子どもたちとも打ち解け、楽しく外国語活動の指導をいただいています。



< 足立孝晴先生 >

原主幹教諭の後にお越しいただきました。原先生同様に、様々な活動の指導やサポートを行っていただきます。



表彰

・ 科学作品展

< 市優秀賞・東濃優良賞 >

< 市優良賞 三好学賞・東濃入選 >

< 市入選 >

・ かんきょうとくらしの絵手紙コンクール

< 優良賞 >

< 入選 >

・ 恵那市読書感想文コンクール

< 優秀賞 >

< 入選 >

10・11月の予定

< 10月 >

11日(水) 3校(飯地・中野方・恵那北)交流会(3・4年生)

17日(火) 午前授業、給食なし(職員研究会参加のため)

30日(月) スクールカウンセラー来校

31日(火) 市指定研究発表会(午後)

< 11月 >

2日(木) 命を守る訓練 就学児健康診断

7日(火) 歯科検診

25日(土) いいじっこ発表会

27日(月) 振替休業日

30日(木) 芸能祭(恵那文化センターで舞台鑑賞)